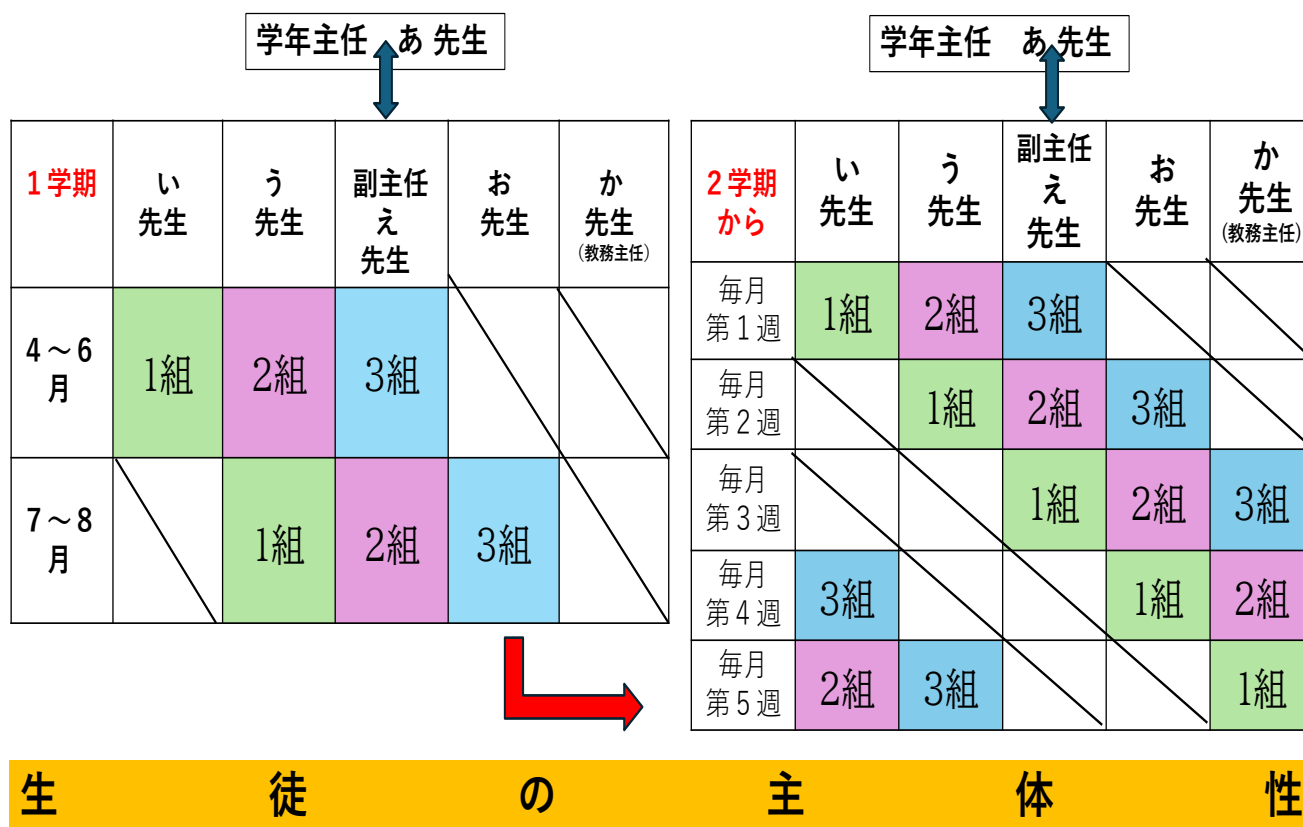




令和7年度から諫早高校附属中学校全学年 および
諫早高校第1学年で チーム担任制を実施します。

Q1 チーム担任制とは何ですか？

A1 「チーム担任制」とは、学級担任を一人の教員に固定せず、複数の教員がチームとなり、学級における生徒の指導等の業務をチーム全員がローテーションを組むなどして担当する学級運営の方法のことです。

<令和6年度> **固定担任制** 学年主任：あ先生

学級	1組	2組	3組
担任	い先生	う先生	え先生
副担任	お先生	か先生	あ先生（学年主任）



<令和7年度> **チーム担任制** 学年主任：あ先生

学級	1組		2組		3組	
チーム担任	い先生	う先生	え先生	お先生	か先生	

クラスを担当する先生はローテーションします。（以下はイメージです。）

学級	1組	2組	3組
ローテーション1	い先生	う先生	え先生
ローテーション2	う先生	え先生	お先生
ローテーション3	え先生	お先生	か先生
ローテーション4	お先生	か先生	い先生

※ クラス担当者が変更するタイミングは、状況を見ながら学年ごとに決定します。

学年主任の仕事：学年全体を統括する。

学年担任として全学級の運営業務に従事する。

チーム担任の仕事：学年担任として全学級の運営業務に従事する。

文書作成等の事務的業務に従事する。

保護者への連絡等の窓口業務に従事する。

※ 高校第1学年では、2～3クラスを1つのグループとして、チーム担任を割り当てます。

Q2 なぜチーム担任制を導入するのでしょうか？

A2 本校は令和6年度より3年間、長崎県のイノベーションハイスクールに指定されています。生徒の意欲や主体性を引き出し、学びや学校行事をイノベート(革新)し続ける、長崎県の教育をリードする学校風土づくりを目指します。その取組の1つとして「チーム担任制」を導入することにしました。

Q3 チーム担任制のメリット、デメリットはどんなものが考えられますか？

A3 <メリット>

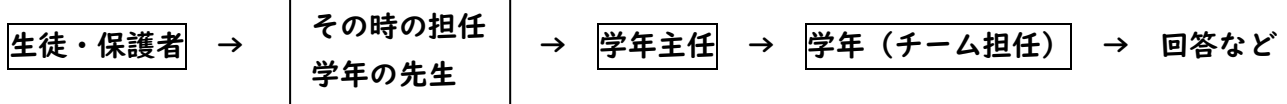
- 教員は複数の目で生徒の様子を観察できる。
- 生徒は色々な先生と接することができ、話しやすい先生に相談できる。
- 学級内に問題が発生した場合、マンパワー（人数、適材）を集中させるフレキシブルな体制を組むことができ、速やかな問題解決につながる。
- クラスによる指導の違いを小さくできる。
- 生徒は担任だけではなく、多様な学びを得ることができ、より主体的な学びにつながるなど、主体性や自立を育む効果が期待できる。

<デメリット>

- 「学年担任」全員が各学級の経営を担うことになれば、責任感の希薄化を招くおそれがある。
- 生徒に人気のある教員に相談希望が集中し、多忙化を招くおそれがある。

Q4 学年に対する問い合わせや相談等への対応はどうしますか？

A4 まずはその時の担任にご相談ください。学年で話しやすい先生でもかまいません。状況に応じて学年（チーム担任）で対応します。



Q5 学校行事はどのように対応しますか？

A5 特定の学級と特定の教員との関係を固定化せず、どの教員がどの学級の指導に入るかは、各学級の準備状況等を踏まえるなど総合的な判断の下、学級間の取組に大きな差が生じないよう「チーム担任」全員で適切に対応します。

Q6 三者面談は、どのように対応しますか？

A6 三者面談実施希望の有無やどの先生と面談を希望するか等のアンケートを実施します。その回答をもとにチーム内で調整して対応いたします。